

はなの みち

くまさんが、
ふくろを みつけました。
「おや、 なにかな。
いっぱい
はいつて いる。」



くまさんが、
ともだちの
りすさんに、
ききに いきました。



くまさんが、
ふくろを あけました。
なにも ありません。
「しまった。
あなが あいて いた。」



あたたかい かぜが
ふきはじめました。

ながい ながい、
はなの
いっぱんみちが
できました。

